

平成 25 年度

茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計及び
同後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算審査意見書

茨城県後期高齢者医療広域連合 監査委員

茨高広監査第 18 号

平成 26 年 7 月 10 日

茨城県後期高齢者医療広域連合長 会 田 真 一 様

茨城県後期高齢者医療広域連合 監 査 委 員 黒 川

同 監 査 委 員 村 田 春



平成 25 年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計及び
同後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算審査意見について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 292 条において準用する同法第 233 条第 2 項の規定により審査に付された、平成 25 年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計・同後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算書及び証書類、その他政令で定める書類について審査したので、その結果について次のとおり意見を提出する。

(注) 審査意見書中の数字等は、次により表示した。

- 1 比率は百分率で表示し、原則として小数点以下第2位を四捨五入としたが、端数調整の都合上これによらないものもある。
- 2 ー表示は、皆無若しくは不能、不定または省略を示す。
- 3 △表示はマイナスを表す。
- 4 その他、次の凡例による。

凡 例

名 称	内 容
構 成 比	$(\text{算出したい部分の金額} \div \text{それらの全体の合計金額}) \times 100$ 全体に占める割合を示す。
増 減 率	$\{ (\text{算出したい年度の金額} \div \text{その前年度の金額}) - 1 \} \times 100$ その部分の前年度と比較した増減の状況を示す。
収 入 率	$(\text{収入済額} \div \text{予算現額}) \times 100$ 予算現額に対する収入の割合を示す。
執 行 率	$(\text{支出済額} \div \text{予算現額}) \times 100$ 予算現額に対する予算執行の割合を示す。

平成 25 年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計及び 同後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算審査意見

第 1 審査の対象

平成 25 年度茨城県後期高齢者医療広域連合歳入歳出決算書

一般会計歳入歳出決算

後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

一般会計歳入歳出決算事項別明細書

後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算事項別明細書

実質収支に関する調書

財産に関する調書

第 2 審査の期間

平成 26 年 6 月 24 日から平成 26 年 7 月 10 日まで

第 3 審査の方法

この審査にあたっては、広域連合長から提出された歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、関係法令に準拠して調製されているか、決算の計数は正確であるか、予算は適正かつ効率的に執行されているか、収入及び支出に係る事務は関係法令に則って適正に処理されているか、財産は適正に管理されているか等に主眼をおき、それぞれの関係諸帳簿及び証拠書類との照合その他必要と認める審査を実施した。

第4 審査の結果

- 1 歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、いずれも関係法令の規定に準拠し、適正に調製されていることを確認した。
- 2 歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書の計数は、関係帳票類と照合した結果、いずれも誤りのないことを確認した。
- 3 現金残高及び預金残高は、例月出納検査の際の残高確認、証拠書類の検査等により誤りのないことを確認した。
- 4 歳入の調定、支出負担行為及び支出命令等予算執行は、適正と認められた。
- 5 財産に関する調書は、関係法令の規定に準拠して調製され、その内容は適正と認められた。
- 6 決算状況については、第6審査の概要で述べる。
- 7 制度開始から6年目を迎え、広域連合は引き続き、被保険者の健康づくりや被保険者に対して療養の給付をはじめとした各種の医療給付を実施するため、市町村、茨城県及び他の広域連合と緊密な連携を図りながら、制度の安定的運営に努められた。
平成25年度の主要な施策
 - ① 医療費の適正化
レセプト2次点検や医療費通知、重複頻回受診者訪問指導等を実施した。
 - ② 保険料の軽減対策
平成24年度に引き続き、低所得者対策として、均等割額の軽減措置等を実施した。
 - ③ 保健事業の推進
被保険者の利便性を考え、健康診査事業を、住所地の市町村に委託実施した。
 - ④ 市町村との連携
市町村が行う広報活動、相談体制整備及び長寿・健康増進事業等について、国の補助金を活用し、取り組みを支援した。

第5 意見

審査に付された一般会計及び特別会計の歳入歳出決算並びに同付属書類は、いずれもその計数が正確であると認められた。

また、予算の執行、経理事務及び財産の管理など財務に関する事務の執行については、実際の収支が収支命令に符合しており、適正に執行されているものと認められた。歳計現金の運用についても、残高状況の把握に努め対応可能な範囲の有利な方法で安全に行われていた。

当広域連合は、被保険者の膨大な個人情報を保有している。近年高齢者に対しての金銭的事故が多発していることから、その未然防止のため広報広聴事業を強化し、被保険者に対し注意の喚起を図るとともに個人情報の管理、特に委託事業において個人情報の保護対策に万全を期されたい。

後期高齢者医療制度については、平成27年度に法案提出が予定されている国民健康保険の都道府県化において影響を受けることが予想されることから、今後の国の動向には注視し、県民の周知不足等による混乱を招くことのないよう備える必要があると考えられるが、当面、現制度の運用について構成市町村等との緊密な連携を図り、茨城県の被保険者が安心して医療を受けられるよう安定した制度運営及び健全な財政運営に、なお一層努められたい。

第6 審査の概要

I 平成25年度歳入歳出決算の概要

一般会計及び特別会計を合わせた歳入歳出決算の総額は、

歳入決算額 2,815億6,272万6,856円

歳出決算額 2,759億1,943万4,930円

であり、歳入歳出決算差引額は、56億4,329万1,926円となった。

第1表 歳入歳出決算額

(単位：円)

会 計 \ 区 分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出決算 差 引 額
一般会計	813,406,185	807,925,173	5,481,012
後期高齢者医療特別会計	280,749,320,671	275,111,509,757	5,637,810,914
合 計	281,562,726,856	275,919,434,930	5,643,291,926

Ⅱ 一般会計

1 決算の概要

平成25年度歳入決算額は、8億1,340万円で、前年度と比較し1億1,552万円(12.4%)の減となった。

一方、歳出決算額は8億792万円で、前年度と比較し1億1,069万円(12.1%)の減となった。

この結果、歳入歳出差引額は548万円で、前年度と比較し482万円(46.8%)の減となり、実質収支は、翌年度に繰越すべき財源がないので、同額の482万円の減である。

第2表 歳入歳出決算額比較

(単位：円、%)

区 分	歳 入		歳 出		歳入歳出差引	
	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率
24年度	928,926,192	0.4	918,622,545	1.0	10,303,647	△33.7
25年度	813,406,185	△12.4	807,925,173	△12.1	5,481,012	△46.8

第3表 歳入歳出決算収支比較

(単位：円、%)

区 分	24年度			25年度		
	決算額	増減額	増減率	決算額	増減額	増減率
1 歳入総額 A	928,926,192	3,422,415	0.4	813,406,185	△115,520,007	△12.4
2 歳出総額 B	918,622,545	8,650,609	1.0	807,925,173	△110,697,372	△12.1
3 差引額 (形式収支額) C=A-B	10,303,647	△5,228,194	△33.7	5,481,012	△4,822,635	△46.8
4 繰越財源	(1) 継続費 通次繰越額	0	0	—	0	0
	(2) 繰越明 許費繰越額	0	0	—	0	0
	(3) 事故繰 越し繰越額	0	0	—	0	0
	計 D	0	0	—	0	0
5 実質収支額 E=C-D	10,303,647	△5,228,194	△33.7	5,481,012	△4,822,635	△46.8

2 歳 入

平成 25 年度歳入決算額は、8 億 1,340 万円であり、内訳は、分担金及び負担金 8 億 75 万円（総額の 98.4%）、繰越金 1,030 万円（同 1.3%）、諸収入 176 万円（同 0.2%）などとなっている。

第 4 表 歳入決算状況

(単位：円、%)

款	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	収入率 C/A	構成比
1 分担金及び 負担金	800,754,000	800,753,983	800,753,983	0	0	100.0	98.4
2 財産収入	580,000	579,271	579,271	0	0	99.9	0.1
3 繰入金	1,000	0	0	0	0	0.0	0.0
4 繰越金	10,303,000	10,303,647	10,303,647	0	0	100.0	1.3
5 諸収入	1,830,000	1,769,284	1,769,284	0	0	96.7	0.2
歳入合計	813,468,000	813,406,185	813,406,185	0	0	100.0	100.0

第 5 表 款別歳入決算額比較

(単位：円、%)

款	24 年度				25 年度			
	決算額	構成 比	増減額	増減率	決算額	構成 比	増減額	増減率
1 分担金及び 負担金	904,334,020	97.4	4,056,036	0.5	800,753,983	98.4	△103,580,037	△11.5
2 財産収入	582,528	0.1	570,267	4651.1	579,271	0.1	△3,257	△0.6
3 繰入金	0	0.0	0	—	0	0.0	0	—
4 繰越金	15,531,841	1.6	△748,140	△4.6	10,303,647	1.3	△5,228,194	△33.7
5 諸収入	8,477,803	0.9	△455,748	△5.1	1,769,284	0.2	△6,708,519	△79.1
歳入合計	928,926,192	100.0	3,422,415	0.4	813,406,185	100.0	△115,520,007	△12.4

3 歳 出

平成 25 年度歳出決算額は 8 億 792 万円であり、内訳は、民生費 5 億 5,525 万円（総額の 68.7%）、総務費 2 億 5,161 万円（同 31.2%）、議会費 105 万円（同 0.1%）となっている。

第 6 表 歳出決算状況

（単位：円、%）

款	予算現額 A	支出済額 B	不用額 A-B	執行率 B/A	翌年度 繰越額	構成比
1 議会費	1,301,000	1,055,992	245,008	81.2	0	0.1
2 総務費	254,912,000	251,615,672	3,296,328	98.7	0	31.2
3 民生費	555,254,000	555,253,509	491	100.0	0	68.7
4 公債費	1,000	0	1,000	0.0	0	0.0
5 予備費	2,000,000	0	2,000,000	0.0	0	0.0
歳出合計	813,468,000	807,925,173	5,542,827	99.3	0	100.0

第 7 表 款別歳出決算額比較

（単位：円、%）

款	24 年度				25 年度			
	決算額	構成 比	増減額	増減率	決算額	構成 比	増減額	増減率
1 議会費	964,266	0.1	229,801	31.3	1,055,992	0.1	91,726	9.5
2 総務費	270,678,450	29.5	△ 18,083,888	△ 6.3	251,615,672	31.2	△ 19,062,778	△ 7.0
3 民生費	646,979,829	70.4	26,504,696	4.3	555,253,509	68.7	△91,726,320	△14.2
4 公債費	0	0.0	0	—	0	0.0	0	—
5 予備費	0	0.0	0	—	0	0.0	0	—
歳出合計	918,622,545	100.0	8,650,609	1.0	807,925,173	100.0	△110,697,372	△12.1

Ⅲ 後期高齢者医療特別会計

1 決算の概要

平成25年度歳入決算額は、2,807億4,932万円で、前年度と比較し141億428万円(5.3%)の増となった。

一方、歳出決算額は、2,751億1,150万円で、前年度と比較し、146億5,622万円(5.6%)の増となった。

この結果、歳入歳出差引額は、56億3,781万円となり、前年度と比較し5億5,194万円(8.9%)の減となり、実質収支は、翌年度に繰越すべき財源がないので、同額の5億5,194万円の減である。

第8表 歳入歳出決算額比較

(単位：円、%)

区 分	歳 入		歳 出		歳入歳出差引	
	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率
24年度	266,645,038,346	5.5	260,455,279,939	3.3	6,189,758,407	753.9
25年度	280,749,320,671	5.3	275,111,509,757	5.6	5,637,810,914	△8.9

第9表 歳入歳出決算収支比較

(単位：円、%)

区 分	24年度			25年度		
	決算額	増減額	増減率	決算額	増減額	増減率
1 歳入総額 A	266,645,038,346	13,881,749,100	5.5	280,749,320,671	14,104,282,325	5.3
2 歳出総額 B	260,455,279,939	8,416,891,638	3.3	275,111,509,757	14,656,229,818	5.6
3 差引額 (形式収支額) C=A-B	6,189,758,407	5,464,857,462	753.9	5,637,810,914	△551,947,493	△8.9
4 繰越財源	(1) 継続費 連次繰越額	0	—	0	0	—
	(2) 繰越明 許費繰越額	0	—	0	0	—
	(3) 事故繰 越し繰越額	0	—	0	0	—
	計 D	0	—	0	0	—
5 実質収支額 E=C-D	6,189,758,407	5,464,857,462	753.9	5,637,810,914	△551,947,493	△8.9

2 歳入

平成25年度歳入決算額は、2,807億4,932万円であり、内訳は、支払基金交付金1,107億6,319万円（総額の39.5%）、国庫支出金931億9,269万円（同33.2%）、市町村負担金456億1,236万円（同16.2%）、などとなっている。

第10表 歳入決算状況

(単位：円、%)

款	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	収入率 C/A	構成比
1 市町村負担金	45,715,029,000	45,612,364,397	45,612,364,397	0	0	99.8	16.2
2 国庫支出金	89,405,907,000	93,192,694,388	93,192,694,388	0	0	104.2	33.2
3 県支出金	22,910,062,000	22,221,562,423	22,221,562,423	0	0	97.0	7.9
4 支払基金交付金	108,629,934,000	110,763,192,000	110,763,192,000	0	0	102.0	39.5
5 特別高額療養費 共同事業交付金	55,732,000	48,998,507	48,998,507	0	0	87.9	0.0
6 財産収入	910,000	907,820	907,820	0	0	99.8	0.0
7 繰入金	2,359,467,000	2,360,864,975	2,360,864,975	0	0	100.1	0.9
8 繰越金	6,189,757,000	6,189,758,407	6,189,758,407	0	0	100.0	2.2
9 県財政安定化 基金借入金	1,000	0	0	0	0	0.0	0.0
10 諸収入	338,177,000	391,494,356	358,977,754	0	32,516,602	106.2	0.1
歳入合計	275,604,976,000	280,781,837,273	280,749,320,671	0	32,516,602	101.9	100.0

第11表 款別歳入決算額比較

(単位：円、%)

款	24年度				25年度			
	決算額	構成 比	増減額	増減率	決算額	構成 比	増減額	増減率
1 市町村負担金	43,865,662,549	16.5	2,613,997,263	6.3	45,612,364,397	16.2	1,746,701,848	4.0
2 国庫支出金	90,851,553,907	34.1	7,054,514,838	8.4	93,192,694,388	33.2	2,341,140,481	2.6
3 県支出金	22,173,925,794	8.3	1,865,191,587	9.2	22,221,562,423	7.9	47,636,629	0.2
4 支払基金交付金	106,233,838,000	39.8	3,708,247,000	3.6	110,763,192,000	39.5	4,529,354,000	4.3
5 特別高額療養費 共同事業交付金	43,644,232	0.0	17,844,889	69.2	48,998,507	0.0	5,354,275	12.3
6 財産収入	829,054	0.0	△683,855	△45.2	907,820	0.0	78,766	9.5
7 繰入金	2,425,459,398	0.9	150,766,370	6.6	2,360,864,975	0.9	△64,594,423	△2.7
8 繰越金	724,900,945	0.3	△1,454,647,006	△66.7	6,189,758,407	2.2	5,464,857,462	753.9
9 県財政安定化 基金借入金	0	0.0	0	—	0	0.0	0	—
10 諸収入	325,224,467	0.1	△73,481,986	△18.4	358,977,754	0.1	33,753,287	10.4
歳入合計	266,645,038,346	100.0	13,881,749,100	5.5	280,749,320,671	100.0	14,104,282,325	5.3

3 歳 出

平成 25 年度歳出決算額は、2,751 億 1,150 万円であり、内訳は、保険給付費 2,674 億 6,927 万円（総額の 97.2%）、諸支出金 47 億 8,356 万円（同 1.7%）、基金積立金 15 億 9,269 万円（同 0.6%）などとなっている。

第 12 表 歳出決算状況 (単位：円、%)

款	予算現額	支出済額	不用額	執行率	翌年度	構成比
	A	B	A-B	B/A	繰越額	
1 総務費	585,663,000	581,152,935	4,510,065	99.2	0	0.2
2 保険給付費	267,892,624,000	267,469,279,500	423,344,500	99.8	0	97.2
3 県財政安定化 基金拠出金	200,007,000	200,006,784	216	100.0	0	0.1
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	34,719,000	34,049,386	669,614	98.1	0	0.0
5 保健事業費	505,651,000	450,760,821	54,890,179	89.1	0	0.2
6 基金積立金	1,592,700,000	1,592,699,950	50	100.0	0	0.6
7 公債費	3,821,000	0	3,821,000	0.0	0	0.0
8 諸支出金	4,789,791,000	4,783,560,381	6,230,619	99.9	0	1.7
歳出合計	275,604,976,000	275,111,509,757	493,466,243	99.8	0	100.0

第 13 表 款別歳出決算額比較 (単位：円、%)

款	24 年度				25 年度			
	決算額	構成 比	増減額	増減率	決算額	構成 比	増減額	増減率
1 総務費	641,332,336	0.2	9,004,541	1.4	581,152,935	0.2	△60,179,401	△9.4
2 保険給付費	256,653,017,806	98.5	9,087,179,434	3.7	267,469,279,500	97.2	10,816,261,694	4.2
3 県財政安定化 基金拠出金	200,007,000	0.1	21,596,000	12.1	200,006,784	0.1	△216	0.0
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	37,884,496	0.0	6,031,997	18.9	34,049,386	0.0	△3,835,110	△10.1
5 保健事業費	379,455,112	0.2	40,911,434	12.1	450,760,821	0.2	71,305,709	18.8
6 基金積立金	1,732,609,756	0.7	△1,139,657,343	△39.7	1,592,699,950	0.6	△139,909,806	△8.1
7 公債費	0	0.0	0	—	0	0.0	0	—
8 諸支出金	810,973,433	0.3	391,825,575	93.5	4,783,560,381	1.7	3,972,586,948	489.9
歳出合計	260,455,279,939	100.0	8,416,891,638	3.3	275,111,509,757	100.0	14,656,229,818	5.6

IV 財産に関する調書

(1) 債権

(単位：円)

区 分	前年度末現在額	決算年度増減額	決算年度末現在高
債 権	140,000	415,000	555,000

歳入に係る債権以外の債権については、職員用公舎敷金 555,000 円となっている。

(2) 基金

(単位：円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
財政調整基金	30,893,050	7,762	30,900,812
後期高齢者医療給付費準備基金	3,611,510,551	1,592,699,950	5,204,210,501
後期高齢者医療制度臨時特例基金	2,273,605,300	△1,805,611,466	467,993,834
合 計	5,916,008,901	△212,903,754	5,703,105,147

基金については、関係諸帳簿と照合した結果、適正に管理運用されていると認められた。